

2022.5.23

## 第14回全国 RYLA 研究会参加報告

事務統括 津留起夫

(まえがき)

2022年5月21・22日に、ホスト地区：D2690、開催地：鳥取市内で、対面と ZOOM 参加のハイブリッドにて、第14回全国 RYLA 研究会が開催されました。今回の研究会には、RIJYEM に関わる重要な決議がなされるという事で、RIJYEM はオブザーバーとして参加致しました。参加者は、片山副理事長、事務統括津留、事務局員斉藤の3名です。

(結果)

初日の全国地区 RYLA 委員長等会議に「全国 RYLA 連絡会設置」の議案が上程され、満場一致で、採択されました。詳細は、別添付「全国 RYLA 連絡会規約」をご参照ください。

### 13. (RIJYEM)

本会は、各地区間の連絡について RIJYEM に協力を求めて、相互に協働し、その連絡体制の維持に努める。

(経緯)

この、RYLA 研究会の支援については、以前より、日本の RYLA プログラムに於いては、リーダー的役割を担う D2680TRF 三木顧問や黒田・田中両研修部門委員より理事長に相談があり、理事長は、第7回常任委員会へ「RIJYEM が RYLA プログラムを支援すること」について諮問し、「青少年奉仕活動の支援は、定款に矛盾しない」との答申がなされました。

### RIJYEM の定款

(事業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 国際ロータリー青少年交換多地区合同事業
- (2) 国際交流及び青少年交換への支援事業
- (3) 青少年の奉仕活動及び親睦活動への支援事業
- (4) 青少年の指導力育成への支援事業
- (5) ロータリーの活動における危機管理その他の安全な環境づくりへの支援事業
- (6) 本法人と同目的を有する他団体への支援事業
- (7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(今後の動き)

片山副理事長は、全国地区 RYLA 委員長等会議の決議を受け、「今後 RIJYEM は、RYLA 関連委員会の連絡網を設置し、RYLA プログラム及び研究会がますます発展する為に、サポート・支援をさせていただく」との決意を表明しました。

事務局は、RYLA 支援について具体的に下記3点を整備します。

- 1) 全国 RYLA 関連委員会および委員のメーリングリスト（連絡網）の設置
- 2) 全国 RYLA 学友を初めとする参加青少年のメーリングリスト（連絡網）の設置
- 3) RIJYEM ホームページに、「RYLA プログラム」のページ開設

以上報告いたします。